

# Water Baptism In Jesus Name

御名のリバイバル・・・イエス



聖書と

AD33-100年の初期教会の  
教えと行いに関する

歴史的証拠に基づく

# 水のバプテスマ

<http://www.v-p-m.de>

拝島ユナイテッド・ペンテコステ教会

東京都昭島市緑町5-13-39 TEL 042(550)1470

JR青梅線拝島駅より 徒歩10分

日曜学校(日曜日) 13:00~ 賛美礼拝(日曜日) 14:30~

<http://www.japanupc.org/>

## バプテスマを受けるときは、全身浸礼を受けるべきでしょうか、 滴礼を受けるべきでしょうか？

イエスの最後のメッセージはすべての国民にバプテスマを施せという命令でした。

(マタイによる福音書28章19節)

使徒たちによる最初のメッセージはすべての人がバプテスマを受けるべきであるというものでした。

(使徒行伝2章38節)

バプテスマは大切なものですから聖句に従ってなされなければなりません。

下記は全身浸礼に関する聖句のリストと滴礼に関するリストです。

全身浸礼	滴礼
☆ <b>水がたくさん</b> 「ヨハネもサリムに近いアイノンで、バプテスマを授けていた。そこには水がたくさんあったからである」 (ヨハネによる福音書3章23節)	
☆ <b>水の中に</b> 「ピリピと宦官と、ふたりとも、水の中に降りて行き、」 (使徒行伝8章38節)	
☆ <b>水から上がると</b> 「ふたりが水から上がると、」(使徒行伝8章39節)	
☆ <b>水で埋葬される</b> 「・・・バプテスマによって、彼と共に葬られたのである」 (ローマ人への手紙6章4節)	

疑いなく初期教会は全身浸礼のバプテスマを教え、行いました。パウロは言いました。「しかし、たとわたりたたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろわれるべきである」(ガラテヤ人への手紙1章8、9節)  
もしあなたのバプテスマのやり方が聖書の中に見出だせないとしたら、それを行うのが心配ではありませんか？

## バプテスマ 主イエス・キリストの御名によって

初期教会はマタイによる福音書28：19にあるキリストの命令をどのように解釈したのか。

その答えは使徒行伝2章38節、8章16節、10章48節、19章5節 にあります。

もし聖書の記録だけでは十分でないと思われるなら、どうぞ教養のある人、学者、歴史家たちの結論を見て下さい。

### ブリタニカ百科事典11版 第3巻 365頁

—バプテスマは2世紀になってからイエスの御名から父と子と聖霊という言葉に変えられた。

(→イエスがいた時からAD100年頃まではずっとイエスの御名によって行われていた)

### ケニー宗教百科辞典 53頁

—初期教会は2世紀になるまで主イエス・キリストの御名によってバプテスマを施した。

### ヘイスティング宗教百科辞典 第2巻

—クリスチャンのバプテスマは「イエスの御名によって」行われていた。(377頁) バプテスマはジャスティン・マーターの時代まで常にイエスの御名によってであった。(389頁)

### カトリック百科事典 第2巻 263頁

—著者たちはバプテスマのやり方が彼らの教会によって変えられたものを認知した。

### スカフ・ハーソク宗教百科事典 第1巻 263頁

—新約聖書ではイエスの御名によるバプテスマしかない。

### ヘイスティング聖書辞典 88頁

—マタイによる福音書28章19節にある三つの名は初期教会によって用いられてはならず、イエス、イエス・キリスト、主イエスの御名が用いられていたことを知るべきである。

**水のバプテスマのとき、それを受ける人に対してイエスの御名を言って（呼んで）施すことは絶対大切なことなのか。**

この質問の答えとして、どうぞ使徒行伝15：17とヤコブ2：7を読んで下さい。1世紀のクリスチャンたちは水のバプテスマの際にイエスの御名を呼びました。マタイによる福音書28：18、使徒行伝4：12、コロサイ人への手紙2：9を読んで下さい。ユダ3節は「聖徒たちによって、ひとたび伝えられた信仰のために戦うことを勧める」と言っています。ガラテヤ人への手紙1：8、9も見て下さい。キリストと使徒たちが定めたものをあえて変えうる人がいるでしょうか。